

V 学部・学科等の履修単位表（2023（令和5）年度入学者用）

1. 人文学部

(1) 文化学科

科目	授業科目名（単位数）または 分野名	単位数小計	単位数合計
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー（2）	13	
	キャリア教育入門（2）		
	英語Ⅰ大学基礎（2）		
	英語Ⅰコミュニケーション（2）		
	データサイエンスⅠ（2）		
	データサイエンスⅡ（2）		
	スポーツ健康科学A（1）		
教養基礎科目 （*副専攻科目）	歴史・文化分野	13 スポーツ健康科学B （1）を含めること	44
	環境・科学分野		
	健康・医療・福祉分野		
	教育・公共分野		
	社会・経済分野		
	国際・外国語分野		
専攻基礎科目	未習外国語（8）**	18	
	英語ⅠTOEIC(2) [教養基礎科目から選択]		
	選択科目（8）[教養基礎科目から任意の科目を選択]		

- * 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を10単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。
- 副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第2部Ⅰ. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。
- 専攻基礎科目として修得した教養基礎科目の単位は、副専攻の単位に含めることはできない。
- ** 未習外国語の履修について、詳細は共通教育履修案内「第2部Ⅰ 1. 2（6）(ii) 未習外国語（英語以外の外国語）」を熟読すること。

(2) 法律経済学科

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13	40
	キャリア教育入門 (2)		
	英語 I 大学基礎 (2)		
	英語 I コミュニケーション (2)		
	データサイエンス I (2)		
	データサイエンス II (2)		
スポーツ健康科学 A (1)			
教養基礎科目 (*副専攻科目)	歴史・文化分野	13	40
	環境・科学分野		
	健康・医療・福祉分野		
	教育・公共分野		
	社会・経済分野		
	国際・外国語分野		
専攻基礎科目	未習外国語 (4) **	14	40
	英語 I TOEIC (2) [教養基礎科目から選択]		
	選択科目 (8) [教養基礎科目から任意の科目を選択]		

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を 10 単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第 2 部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

専攻基礎科目として修得した教養基礎科目の単位は、副専攻の単位に含めることはできない。

** 未習外国語の履修について、詳細は共通教育履修案内「第 2 部 I 1. 2 (6) (ii) 未習外国語 (英語以外の外国語)」を熟読すること。

2. 教育学部

(1) 国語教育コース, 社会科教育コース, 美術教育コース, 保健体育コース, 家政教育コース, 特別支援教育コース, 幼児教育コース, 学校教育コース (教育学専攻)

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13	34
	キャリア教育入門 (2)		
	英語 I 大学基礎 (2)		
	英語 I コミュニケーション (2)		
	データサイエンス I (2)		
	データサイエンス II (2)		
スポーツ健康科学 A (1)			
教養基礎科目 (*副専攻科目)	歴史・文化分野	13**	34
	環境・科学分野		
	健康・医療・福祉分野		
	教育・公共分野		
	社会・経済分野		
	国際・外国語分野		
専攻基礎科目	教育学部向けに開講される専攻基礎科目 (未習外国語を除く) または教養基礎科目 (専攻基礎科目として取扱う) の中から 8 単位を任意に選択して履修すること	8	

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を 10 単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第 2 部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

専攻基礎科目として修得した教養基礎科目の単位は、副専攻の単位に含めることはできない。

** 13 単位の中にスポーツ健康科学 B (1)、スポーツ健康科学概論 (2)、日本国憲法 (2) を含めること。

(2) 数学教育コース

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13	34
	キャリア教育入門 (2)		
	英語 I 大学基礎 (2)		
	英語 I コミュニケーション (2)		
	データサイエンス I (2)		
	データサイエンス II (2)		
スポーツ健康科学 A (1)			
教養基礎科目 (*副専攻科目)	歴史・文化分野	13**	34
	環境・科学分野		
	健康・医療・福祉分野		
	教育・公共分野		
	社会・経済分野		
	国際・外国語分野		
専攻基礎科目	基礎線形代数学 I (2)	8	
	基礎線形代数学 II (2)		
	基礎微分積分学 I (2)		
	基礎微分積分学 II (2)		

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を 10 単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第 2 部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

** 13 単位の中にスポーツ健康科学 B (1)、スポーツ健康科学概論 (2)、日本国憲法 (2) を含めること。

(3) 理科教育コース, 技術・ものづくり教育コース

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13	
	キャリア教育入門 (2)		
	英語 I 大学基礎 (2)		
	英語 I コミュニケーション (2)		
	データサイエンス I (2)		
	データサイエンス II (2)		
	スポーツ健康科学 A (1)		
教養基礎科目 (*副専攻科目)	歴史・文化分野	13**	34
	環境・科学分野		
	健康・医療・福祉分野		
	教育・公共分野		
	社会・経済分野		
	国際・外国語分野		
専攻基礎科目	コースが指定する専攻基礎科目の授業を履修すること。その他の科目は教育学部向けに開講される専攻基礎科目 (未習外国語を除く) または教養基礎科目 (専攻基礎科目として取扱う) の中から任意に選択して履修すること	8	

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を 10 単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第 2 部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

専攻基礎科目として修得した教養基礎科目の単位は、副専攻の単位に含めることはできない。

** 13 単位の中にスポーツ健康科学 B (1)、スポーツ健康科学概論 (2)、日本国憲法 (2) を含めること。

コースが指定する専攻基礎科目の授業

コース	指定する授業科目	単位数計
理科教育コース	基礎生物学 A (2), 基礎地学 A (2)	4
技術・ものづくり教育コース	基礎生物学 A (2)	2

(4) 音楽教育コース, 学校教育コース (教育心理学専攻)

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13	
	キャリア教育入門 (2)		
	英語 I 大学基礎 (2)		
	英語 I コミュニケーション (2)		
	データサイエンス I (2)		
	データサイエンス II (2)		
	スポーツ健康科学 A (1)		
教養基礎科目 (*副専攻科目)	歴史・文化分野	13**	34
	環境・科学分野		
	健康・医療・福祉分野		
	教育・公共分野		
	社会・経済分野		
	国際・外国語分野		
専攻基礎科目	専攻基礎科目として、コースが指定する教養基礎科目の授業を履修すること。その他の科目は教育学部向けに開講される専攻基礎科目 (未習外国語を除く) または教養基礎科目 (専攻基礎科目として取扱う) から任意に選択して履修すること	8	

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を 10 単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第2部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

専攻基礎科目として修得した教養基礎科目の単位は、副専攻の単位に含めることはできない。

** 13 単位の中にスポーツ健康科学 B (1)、スポーツ健康科学概論 (2)、日本国憲法 (2) を含めること。

コースが指定する教養基礎科目の授業

コース	指定する授業科目	単位数計
音楽教育コース	音楽文化論 (2), 演劇入門 (2)	4
学校教育コース (教育心理学専攻)	心理学 A (2) 又は心理学 F (2)	2

(5) 英語教育コース

科目	授業科目名（単位数）または 分野名	単位数小計	単位数合計
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー（２）	13	
	キャリア教育入門（２）		
	英語Ⅰ 大学基礎（２）		
	英語Ⅰ コミュニケーション（２）		
	データサイエンスⅠ（２）		
	データサイエンスⅡ（２）		
	スポーツ健康科学A（１）		
教養基礎科目 （*副専攻科目）	歴史・文化分野	13**	34
	環境・科学分野		
	健康・医療・福祉分野		
	教育・公共分野		
	社会・経済分野		
	国際・外国語分野		
専攻基礎科目	専攻基礎科目として、未習外国語（２）***及び教養基礎科目から英語Ⅰ TOE I C（２）を修得すること。その他の科目は教育学部向けに開講される専攻基礎科目または教養基礎科目（専攻基礎科目として取扱う）の中から任意に選択して履修すること。	8	

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を10単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第2部Ⅰ. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

専攻基礎科目として修得した教養基礎科目の単位は、副専攻の単位に含めることはできない。

** 単位の中にスポーツ健康科学B（１）、スポーツ健康科学概論（２）、日本国憲法（２）を含めること。

*** 未習外国語の履修について、詳細は共通教育履修案内「第2部Ⅰ 1. 2（6）（ii）未習外国語（英語以外の外国語）」を熟読すること。

3. 医学部

(1) 医学科

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13	30
	キャリア教育入門 (2)		
	英語 I 大学基礎 (2)		
	英語 I コミュニケーション (2)		
	データサイエンス I (2)		
	データサイエンス II (2)		
	スポーツ健康科学 A (1)		
教養基礎科目 (※副専攻科目)	歴史・文化分野	13**	30
	環境・科学分野		
	健康・医療・福祉分野		
	教育・公共分野		
	社会・経済分野		
	国際・外国語分野		
専攻基礎科目	分子生命体科学 A (2)	4	
	分子生命体科学 B (2)		

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を 10 単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第 2 部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

** 13 単位の中にスポーツ健康科学 B (1)、医学医療入門 (2)、国際保健と地域医療 (2) を含めること。
なお物理選択者は、入門生物学 (2) を必ず単位修得すること。

(2) 看護学科

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13	30
	キャリア教育入門 (2)		
	英語 I 大学基礎 (2)		
	英語 I コミュニケーション (2)		
	データサイエンス I (2)		
	データサイエンス II (2)		
スポーツ健康科学 A (1)			
教養基礎科目 (*副専攻科目)	歴史・文化分野	13**	30
	環境・科学分野		
	健康・医療・福祉分野		
	教育・公共分野		
	社会・経済分野		
	国際・外国語分野		
専攻基礎科目	医学医療 C 2 (2) [教養基礎科目から選択]	4	
	医学医療 D (2) [教養基礎科目から選択]		

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を 10 単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第 2 部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

専攻基礎科目として修得した教養基礎科目の単位は、副専攻の単位に含めることはできない。

** 13 単位の中にスポーツ健康科学 B (1)、医学医療入門 (2) を含めること。

4. 工学部

(1) 総合工学科総合工学コース

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13	
	キャリア教育入門 (2)		
	英語 I 大学基礎 (2)		
	英語 I コミュニケーション (2)		
	データサイエンス I (2)		
	データサイエンス II (2)		
	スポーツ健康科学 A (1)		
教養基礎科目 (*副専攻科目)	歴史・文化分野	13**	38
	環境・科学分野		
	健康・医療・福祉分野		
	教育・公共分野		
	社会・経済分野		
	国際・外国語分野		
専攻基礎科目	基礎線形代数学 I (2)	12	
	基礎線形代数学 II (2)		
	基礎微分積分学 I (2)		
	基礎微分積分学 II (2)		
	基礎物理学 I (2)		
	基礎物理学 II (2)		

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を10単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第2部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

** 13単位の中にスポーツ健康科学B (1)、英語 I TOEIC (2) を含めること。

(2) 総合工学科機械工学コース

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計	
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13		
	キャリア教育入門 (2)			
	英語 I 大学基礎 (2)			
	英語 I コミュニケーション (2)			
	データサイエンス I (2)			
	データサイエンス II (2)			
	スポーツ健康科学 A (1)			
教養基礎科目 (*副専攻科目)	歴史・文化分野	13**	39	
	環境・科学分野			
	健康・医療・福祉分野			
	教育・公共分野			
	社会・経済分野			
	国際・外国語分野			
専攻基礎科目	基礎線形代数学 I (2)	13		
	基礎線形代数学 II (2)			
	基礎微分積分学 I (2)			
	基礎微分積分学 II (2)			
	基礎物理学 I (2)			
	物理学実験 (1)			
	基礎物理学 II (2)			} (2) ***
	化学 I (2)			

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を 10 単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第 2 部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

** 13 単位の中にスポーツ健康科学 B (1)、英語 I TOEIC (2) を含めること。

*** 2 科目から 1 科目を選択して履修すること。

(3) 総合工学科電気電子工学コース

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13	45
	キャリア教育入門 (2)		
	英語 I 大学基礎 (2)		
	英語 I コミュニケーション (2)		
	データサイエンス I (2)		
	データサイエンス II (2)		
	スポーツ健康科学 A (1)		
教養基礎科目 (*副専攻科目)	歴史・文化分野	13**	45
	環境・科学分野		
	健康・医療・福祉分野		
	教育・公共分野		
	社会・経済分野		
	国際・外国語分野		
専攻基礎科目	基礎線形代数学 I (2)	19	45
	基礎線形代数学 II (2)		
	基礎微分積分学 I (2)		
	基礎微分積分学 II (2)		
	基礎物理学 I (2)		
	基礎物理学 II (2)		
	基礎物理学 III A (2)		
	化学 I (2)		
	計算機基礎 (2)		
	化学・物理実験 (1)		

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を 10 単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第 2 部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

** 13 単位の中にスポーツ健康科学 B (1)、英語 I TOEIC (2) を含めること。

(4) 総合工学科応用化学コース

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13	
	キャリア教育入門 (2)		
	英語 I 大学基礎 (2)		
	英語 I コミュニケーション (2)		
	データサイエンス I (2)		
	データサイエンス II (2)		
	スポーツ健康科学 A (1)		
教養基礎科目 (※副専攻科目)	歴史・文化分野	13**	37
	環境・科学分野		
	健康・医療・福祉分野		
	教育・公共分野		
	社会・経済分野		
	国際・外国語分野		
専攻基礎科目	基礎線形代数学 I (2)	11	
	基礎微分積分学 I (2)		
	基礎物理学 I (2)		
	基礎物理学 II (2)		
	基礎物理学 III B (2)		
	化学・物理実験 (1)		

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を 10 単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第 2 部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

** 13 単位の中にスポーツ健康科学 B (1)、英語 I TOEIC (2) を含めること。

(5) 総合工学科建築学コース

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13	42
	キャリア教育入門 (2)		
	英語 I 大学基礎 (2)		
	英語 I コミュニケーション (2)		
	データサイエンス I (2)		
	データサイエンス II (2)		
	スポーツ健康科学 A (1)		
教養基礎科目 (*副専攻科目)	歴史・文化分野	13**	42
	環境・科学分野		
	健康・医療・福祉分野		
	教育・公共分野		
	社会・経済分野		
	国際・外国語分野		
専攻基礎科目	基礎線形代数学 I (2)	16***	
	基礎微分積分学 I (2)		
	基礎数理統計学 (2)		
	基礎物理学 I (2)		

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を 10 単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第 2 部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

専攻基礎科目として修得した教養基礎科目の単位は、副専攻の単位に含めることはできない。

** 13 単位の中にスポーツ健康科学 B (1)、英語 I TOEIC (2) を含めること。

*** コースが指定する専攻基礎科目を履修すること。その他の科目は工学部向けに開講される専攻基礎科目または教養基礎科目 (専攻基礎科目として取扱う) から 8 単位履修すること。

(6) 総合工学科情報工学コース

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13	39
	キャリア教育入門 (2)		
	英語 I 大学基礎 (2)		
	英語 I コミュニケーション (2)		
	データサイエンス I (2)		
	データサイエンス II (2)		
	スポーツ健康科学 A (1)		
教養基礎科目 (※副専攻科目)	歴史・文化分野	13**	39
	環境・科学分野		
	健康・医療・福祉分野		
	教育・公共分野		
	社会・経済分野		
	国際・外国語分野		
専攻基礎科目	基礎線形代数学 I (2)	13	39
	基礎線形代数学 II (2)		
	基礎微分積分学 I (2)		
	基礎微分積分学 II (2)		
	基礎物理学 I (2)		
	基礎物理学 II (2)		
	物理学実験 (1)		

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を 10 単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第 2 部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

** 13 単位の中にスポーツ健康科学 B (1)、英語 I TOEIC (2) を含めること。

5. 生物資源学部

(1) 資源循環学科

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計	
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13	38	
	キャリア教育入門 (2)			
	英語 I 大学基礎 (2)			
	英語 I コミュニケーション (2)			
	データサイエンス I (2)			
	データサイエンス II (2)			
	スポーツ健康科学 A (1)			
教養基礎科目 (*副専攻科目)	歴史・文化分野	13**	38	
	環境・科学分野			
	健康・医療・福祉分野			
	教育・公共分野			
	社会・経済分野			
	国際・外国語分野			
専攻基礎科目	数学基礎 (2)	12		
	物理学基礎 I (2)			
	化学基礎 I (2)			
	生物学基礎 I (2)			
	物理学基礎 II (2)			} (4) ***
	化学基礎 II (2)			
	生物学基礎 II (2)			
	地学基礎 (2) ****			

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を 10 単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第 2 部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

** 13 単位の中にスポーツ健康科学 B (1)、英語 I TOEIC (2) を含めること。

*** 4 科目から 2 科目以上選択すること。

**** 教職 (理科) 履修学生は履修すること。

(2) 共生環境学科

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13	
	キャリア教育入門 (2)		
	英語 I 大学基礎 (2)		
	英語 I コミュニケーション (2)		
	データサイエンス I (2)		
	データサイエンス II (2)		
	スポーツ健康科学 A (1)		
教養基礎科目 (※副専攻科目)	歴史・文化分野	13**	38
	環境・科学分野		
	健康・医療・福祉分野		
	教育・公共分野		
	社会・経済分野		
	国際・外国語分野		
専攻基礎科目	数学基礎 (2)	12	
	物理学基礎 I (2)		
	化学基礎 I (2)		
	生物学基礎 I (2)		
	物理学基礎 II (2)		
	化学基礎 II (2)		
	生物学基礎 II (2)		
	地学基礎 (2) ****		
} (4) ***			

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を 10 単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について詳細は、共通教育履修案内「第 2 部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

** 13 単位の中にスポーツ健康科学 B (1)、英語 I TOEIC (2) を含めること。

*** 4 科目から 2 科目以上選択すること。

**** 教職 (理科) 履修学生は履修すること。

(3) 生物圏生命化学科

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計	
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13	39	
	キャリア教育入門 (2)			
	英語 I 大学基礎 (2)			
	英語 I コミュニケーション (2)			
	データサイエンス I (2)			
	データサイエンス II (2)			
	スポーツ健康科学 A (1)			
教養基礎科目 (※副専攻科目)	歴史・文化分野	13**	39	
	環境・科学分野			
	健康・医療・福祉分野			
	教育・公共分野			
	社会・経済分野			
	国際・外国語分野			
専攻基礎科目	数学基礎 (2)	13	39	
	物理学基礎 I (2)			
	化学基礎 I (2)			
	生物学基礎 I (2)			
	化学実験 (1)			
	物理学基礎 II (2)			} (4) ***
	化学基礎 II (2)			
	生物学基礎 II (2)			
	地学基礎 (2) ****			

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を 10 単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第 2 部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

** 13 単位の中にスポーツ健康科学 B (1)、英語 I TOEIC (2) を含めること。

*** 4 科目から 2 科目以上選択すること。

**** 教職 (理科) 履修学生は履修すること。

(4) 海洋生物資源学科

科目	授業科目名 (単位数) または 分野名	単位数小計	単位数合計	
大学基礎科目	スタートアップ PBL セミナー (2)	13		
	キャリア教育入門 (2)			
	英語 I 大学基礎 (2)			
	英語 I コミュニケーション (2)			
	データサイエンス I (2)			
	データサイエンス II (2)			
	スポーツ健康科学 A (1)			
教養基礎科目 (※副専攻科目)	歴史・文化分野	13**	39	
	環境・科学分野			
	健康・医療・福祉分野			
	教育・公共分野			
	社会・経済分野			
	国際・外国語分野			
専攻基礎科目	数学基礎 (2)	13		
	物理学基礎 I (2)			
	化学基礎 I (2)			
	生物学基礎 I (2)			
	生物学実験 (1)			
	物理学基礎 II (2)			} (4) ***
	化学基礎 II (2)			
	生物学基礎 II (2)			
生物学基礎 II (2)				

* 教養基礎科目として開講されている授業について、同一分野の授業を10単位以上修得し申請することで、当該分野が副専攻として認められる。ただし、副専攻としての履修および申請は任意である。

副専攻について、詳細は共通教育履修案内「第2部 I. 4. 副専攻の履修・申請について」を熟読すること。

** 13単位の中にスポーツ健康科学B (1)、英語 I TOEIC (2) を含めること。

*** 3科目から2科目以上選択すること。